



2025 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社コンヴァノ
代表者名 代表取締役社長 上四元 絢
(コード：6574 東証グロース)
問合せ先 執行役員 藤本 光
(TEL：03 (3770) 1190 (代表))

暗号資産（ビットコイン）の購入決議に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たに総額20億円のビットコインを購入することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 暗号資産（ビットコイン）の購入の理由

本日、新たに20億円のビットコインを購入することを決議しました。資金に関しては、2025年6月30日に公表いたしました「第三者割当による第4回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及び新株予約権の引受契約の締結に関するお知らせ」において公表いたしました第4回新株予約権の引受人であるディメンショナルの権利行使に伴う払込金額総額8,027,030,000円から当該資金を充当いたします。なお、払込金額総額6,018,600,000円と公表しておりましたが、行使価額の修正に伴い、今回の総額20億円のビットコインの購入については、当該追加での調達分が資金源となります。

今回の総額20億円のビットコインの購入は、2025年8月4日付「「コンヴァノ21,000ビットコイン財務補完計画」策定のお知らせ」で公表しております、2027年3月末までに21,000 BTC（発行上限比0.10%）を保有することを長期KPIとする第一段階（Phase I）を構成します。Phase Iで取得するビットコインは、当社財務リザーブの核となる「価値保存手段（SoV）」として位置づけ、インフレ耐性および円安局面における購買力防衛を図ります。ビットコイン市場は機関投資家の参入拡大により流動性・価格発見効率が飛躍的に向上しました。当社が明確なロードマップと量的目標を持って早期にビットコイン購入を開始することは、①資本政策の一貫性、②中長期的株主価値向上に対する経営陣のコミットメント、③デジタルアセット分野における先進的企業ブランドの確立、といったポジティブなシグナルを市場に発信します。特に美容サービス・小売業界では例のない取り組みであり、ESG投資家や若年層投資家とのエンゲージメント強化にも寄与すると考えています。

以上のとおり、今回の総額20億円のビットコイン購入は、マクロ経済環境から企業財務戦略、サービス事業とのシナジー、会計・税務・資金調達の各側面において合理的かつ多面的な意義を有するものであり、2027年3月末までに21,000 BTCを保有する長期KPIを掲げた「コンヴァノ21,000ビットコイン財務補完計画」の遂行に不可欠な第一歩であると考えております。

2. 暗号資産（ビットコイン）の購入の日程

購入時期については、市場の状況を踏まえながら購入してまいります。2025年8月末までに総額20億円のビットコイン購入を完了させる予定です。

3. 今後の見通し

2025年7月31日付「業績予想の上方修正に関するお知らせ」にて公表しております2026年3月期連結業績予想には、本日の決議に基づき2025年8月12日以降に取得する総額20億円（2025年8月4日付で公表した総額20億円の購入決議と合わせて、合計40億円となります）のビットコインの購入と保有に係る損益は含まれておりません。今後、連結業績に著しい影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以上